



ラベンダー類

常緑／地被類等／木本植物
／外来種・園芸品種



科名 シソ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通
草本扱い（保証の観点より）

紫の花穂をたくさんつけ、爽やかな甘い香りが漂う人気のハーブ。品種が多く、花色には白や青系もある。主な品種に①コモンラベンダー：芳香ある品種が多い。②ストエカスラベンダー：早咲で花期が長く、花穂の先に花弁がつく。③ラバンディン：暑さに強い。などがある。



Memo

「一年草扱い」とは、本来は多年草だが、一年草として扱うこと。毎年植え直すことが前提になる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	🌸	花期	(品種による)											
	🍒	果実	(品種による／花殻は取り除く)											
	🍂	紅葉												
	🌱	施肥	(多肥は禁物／少量でよい)											
	✂️	剪定	(花後、適宜)											

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ		品種による		
暑さ		品種による		
潮風		品種による		

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○					

ポイント

高温多湿を嫌い、日当たり良い弱アルカリ性の乾燥地を好む。植栽地の夏の暑さと湿度に適性のある品種から選ぶことがポイントになる。あるいは、「一年草扱い」にして、適期だけ楽しむ選択もある。

剪定

開花時は、密生した株の枝抜きをする（切り取った花は、生け花やドライフラワーなどに利用できる）。花が終わったら、花殻を取り除き、切り戻して株の形を整える（種子から育てるのは難しい）。

病虫害は少ない。

病虫害